

## 第20期定時株主総会 質疑応答要旨

第20期定時株主総会におきましては、昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止の観点から、株主の皆さまには多大なご協力をいただきました。

そのような中、質疑応答の時間には、以下のようなご質問、ご意見を頂戴いたしましたので、その要旨を掲載いたします。

開催日時： 2021年6月23日(水) 10:00~10:46 (所要時間 46分)

開催場所： りそなグループ大阪本社ビル 地下2階講堂 (大阪市中央区備後町二丁目2番1号)

来場株主数： 94名

### <質疑応答の要旨>

1	不動産の管理・活用について
質問	・統廃合の対象となり使用しなくなった店舗不動産の管理・活用について教えてほしい。
回答	・統廃合後の店舗物件については、経済合理性等踏まえながら、個別に売却や利活用を判断している。
2	配当金について
質問	・配当金について今後の考えを教えてほしい。
回答	・配当金については、安定配当を継続するとともに、健全性、収益性、及び成長機会をしっかりと踏まえ、中期的には総還元性向の水準として40%台半ばを目指していく。
3	融資姿勢について
質問	・融資の取組み姿勢について、担保依存でなく、事業の収益性、成長性の評価に対する考え方を教えてほしい(子会社であるりそな企業投資の活用等)。
回答	・融資姿勢として担保・保証に過度に依存した融資は極力控える考えであり、企業への目利き力を高め、事業からのキャッシュフローを踏まえ、お客さまの課題解決に向けたコンサルティング重視の姿勢で取り組むよう努めている。 りそな事業投資は、事業承継における株式・資本面の課題解決を支援する目的で設立。ファンドを活用しながら、お客さまのニーズに応じて参りたい。
4	新卒採用について
質問	・新卒採用に対する今後の考え方について教えてほしい
回答	・グループ全体の人員計画を中期経営計画の中で立てており、退職動向や事業計画に応じて採用数をコントロールしている。また採用活動においては、グループ全体として有用な人財の確保に向け尽力している。さらには新卒採用だけでなく、銀行業務の多様化、専門化を踏まえ、異なる分野からのキャリア採用にも注力している。 ・人財についてキーワードは多様性・専門性だと認識している。人財がりそなグループにとって最大の武器であり、差別化の柱だと考えている。またイノベーションや今後起きるであろうデジタル化も、全て人財が起点になってくると考えている。加えて、お客さまのニーズについても、多様化・高度化・複雑化が進んできており、りそなグループも多様性・専門性を柱に人財ポートフォリオを改革していく必要があると考えている。こうした中で、中長期的な収益構造改革にスピードを上げて取り組んで参りたい。

5 SDGs・環境問題について	
質問	・SDGsや環境問題に対して、現在どのように取り組み、今後どのように取り組んでいくのか教えてほしい。
回答	<p>・2018年に「2030年SDGs達成に向けたコミットメント (Resona Sustainability Challenge 2030)」を公表し、本業を通じて解決に貢献する4つのテーマ「地域」「少子高齢化」「環境」「人権」を選定している。また昨年公表した中期経営計画においても、持続可能な社会の実現と自らの持続的な成長をしっかりと両立させていくことを中長期的なビジョンとして掲げている。</p> <p>・SDGs、ESGについては世界的な動きも加速しているほか、国内でも2050年のカーボンニュートラル表明等、今後大きな社会・産業構造の変化がみえてくると考えているが、まだそのタイミングや波及経路、どのようなイノベーションを伴って変化が出てくるかについては不確実な部分が残っている。</p> <p>・我々は現段階でも手探りで出来るものから始めたいと考えており、お客さまがSX（サステナビリティ・トランスフォーメーション）の変化にしっかりと適応し成長できるよう、リテールのお客さまと深い対話、更には伴走型のサポートをしっかりと行っていきたい。以下の3点が重要なポイント。</p> <p>①お客さまの現在地（リスク・機会）を把握すること</p> <p>②現在地を知った上で、具体的な第一歩をどのように踏み出していか一緒に考えていくこと</p> <p>③中長期的な話であるが、サステナビリティの変化に中堅中小企業のお客さまが適応し成長軌道をたどること</p> <p>お客さまと共存共栄のもと、具体的に取り組んでいく。</p>

6 取締役候補者について	
質問	・取締役候補である池氏について、候補者とした具体的な理由と、就任後は本人から所信表明を伺いたい。
回答	<p>・取締役候補者の選任にあたっては、各取締役のスキルや経験、専門性などがバランスの取れた構成となるよう指名委員会において議論を行っている。</p> <p>・池氏は本日不在であり、所信表明を行うことはできないが、同氏はグローバルに展開する製造業の経営者を長く務めており、経営改革やITにも造詣が深く、今後のりそなグループのDX戦略にも大きく貢献していただけるものと確信している。</p>

7 経営方針について	
質問	・株主の意見に耳を傾け、全役員一丸となり経営に邁進してほしい。また会社は人財が全てなので、今後は従業員一人一人の資質を高めてもらいたい。
回答	・情報産業革命、サステナビリティやSDGs、ESGへの取り組みが世界的に加速する等、変化が非常に大きい時代であると認識。りそなグループも今年4月に関西みらいフィナンシャルグループを加えて新体制がスタートし、3万人超の全役職員と共に変化の荒波を越えて、しっかりと結果を出していく所存。株主の方々には引き続きご支援ご鞭撻をお願いしたい。